

①中継所役員の仕事内容

1. 中継所役員役割分担

◎中継所役員をA班、B班に分ける。

各班は、7名の役員で構成される。

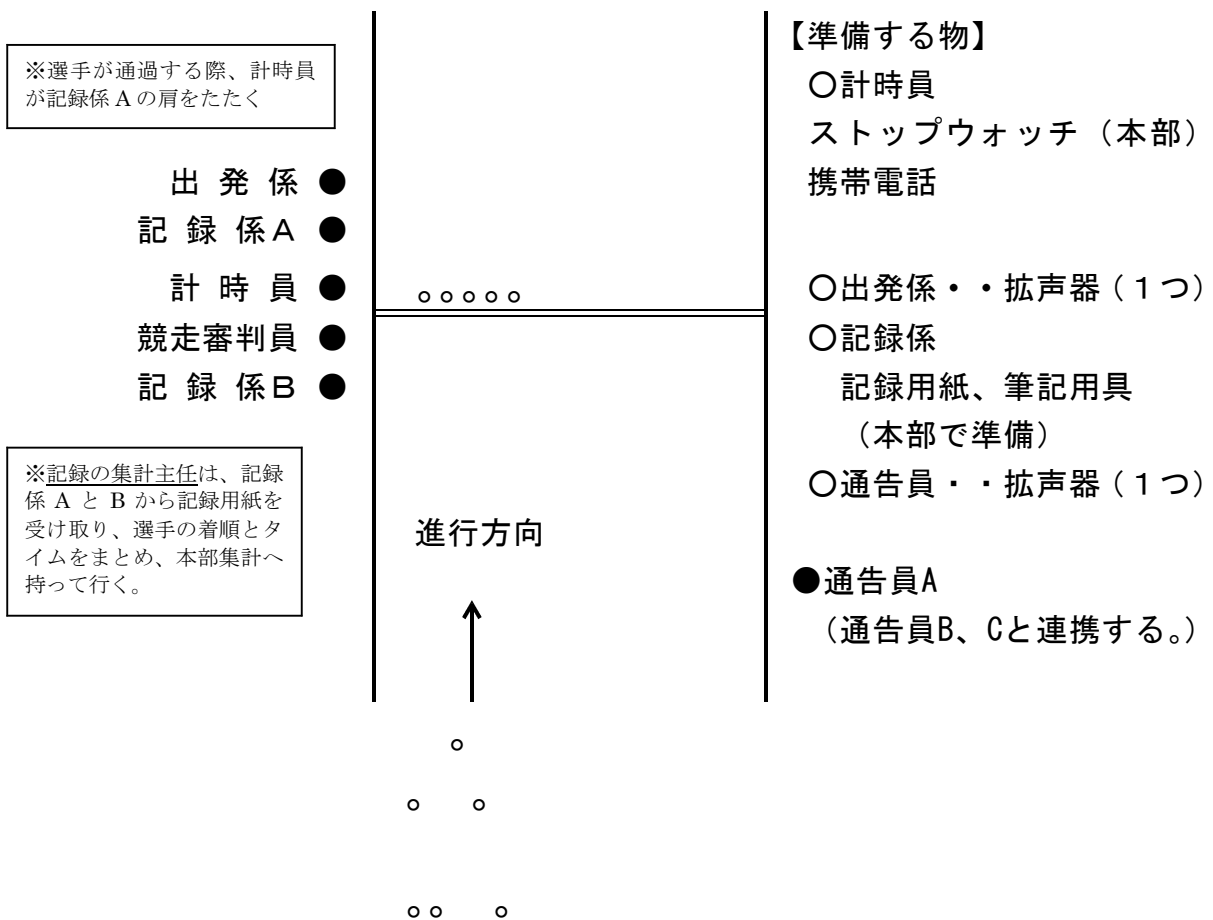
主任	①競走審判員	1人
副主任	②計時員	1人
	③計時員予備	1人
	③出発係	1人
	④記録係	1人
	⑤記録の集計主任	1人
	⑥出発係	2人

※通告係は、A班、B班に関係なく3人配置

※交通整理係（中継所が公園内のためなし）

※救護員6人、救護補佐4人

2. 役員配置図と持参する物



3. 仕事内容と仕事の流れ

競技開始 1 時間前 8 時 0 0 分

- ◎計時員は本部テントへ集合。記録用紙とストップウォッチを受け取る。競走審判員（主任）を中心に各班で役割の確認を行います。
- スタート 10 分前にはスタート地点近くに来て、でスタートと同時にストップウォッチを押します。（女子 3 個、男子 3 個）
- ※スタートと同時に3 個のストップウォッチを押すので、班員の協力が必要です。

中継所に到着後

- ◎競走審判員（主任）の指示のもと、立ち位置の確認をします。
- ※女子スタート7 分後、男子スタート9 分後には、中継所に選手が入って来る予定です。

競技開始

- ◎親時計係・・・平和創造の森公園は、中継所が一カ所のため親時計係は、本部に待機します。何かあれば、すぐに本部へ来て下さい。

トップ選手が視界に入る

- ◎通告員 B、C・・・トップの選手から順番にナンバーカードを読み上げて、通告員 Aに知らせる。通告員 Aは、出発係に知らせる。最終ランナーまで読み上げる。
- ※今回は、周回コースのためゼッケンには、枝番号がついています。1 区、3 区、5 区の選手の枝番号は、「黒」、2 区、4 区、6 区の選手の枝番号は、「赤」です。周回遅れの選手が出たときには、枝番号を確認し、通告員同士の連携、出発係との連携をお願いします。
- ◎出発係・・・通告員 Aがナンバーを読み上げた順に、選手を中継所の中に入れ（先着 5 名ぐらいまで）出発の準備をさせる。

- ※白タスキ 先頭から 13 分が経過したら白タスキを意識して下さい。まだ出発していない走者を集める。15 分になったら、一斉に出発させる。出発後、全走者がゴールしたことを確認して下さい。
- ▲タスキは、投げてはいけません。

タスキリレー開始

- ◎出発係・・・○中継所の中は、先着順に5名ぐらいのランナーに、
出発の準備をさせておき、先頭ランナーがスタート
したら次のランナーを補充していく。
- ◎計時員・・・○タイムを読み上げながら、ランナー到着と同時に
(副主任) ストップウォッチを押していく。
- ◎記録係(A)・・・○計時員(副主任)の読み上げたタイムを聞きながら、
計時員(副主任)に肩を叩かれた時点のタイムを
1位から順に記録用紙に記録していく。
- ◎記録係(B)・・・○競走審判員(主任)が到着順にナンバーカードを
読み上げるので、そのナンバーを1位から順に記
録していく。

タスキリレー終了

計時員・・・○ストップウォッチのプリンターから出た記録用紙と
(副主任) と記録係(A)が記入した記録を記録の集計主任に渡
し、記録の確認を行わせる。

記録係(B)・・・○記録係(B)が書いた用紙(順位)を記録の集計主任
に渡す。

記録の集計主任・・・○記録係(A)と(B)から受け取った記録用紙を合わ
せ、記録と順位をまとめます。その後、本部集計に持
って行く。

競走審判員(主任)へのお願い

- ①チーム数を確認し、チーム数の数だけストップウォッチを押して、記録をとって下さい。(令和2年度は、女子17チーム、男子17チームの予定です)
- ②記録ミスがないようにお願いします。

4. 周回遅れへの対応

※男子6区、女子5区で周回遅れが予想されるので、男子5区、女子4区の選手が全員通りすぎたら、カラーコーンの設置をお願いします。

※周回遅れの選手は、右折するので右側を走らせます。誘導をお願いします。

※男子6区、女子5区の選手は、カラーコーンの左側を走ります。

△カラーコーン

